

すべての人がこころ豊かに暮らし、自然と共生する社会の実現に向けて、花王は自然や生物多様性への依存と影響を最小限に抑え、その恵みを最大限に生かすことをめざします。

私たちの事業活動は、原材料調達や生産、物流、販売、使用、廃棄など、製品がかかわるすべてのサイクルの中で、天然資源や水などの生物多様性の恵みを受けています。その一方で、植物油の調達、生産に用いる水や排水、包装容器の廃棄や焼却など、さまざまな場面で生物多様性に影響を与えています。私たちは、いま失われ続けている生物多様性の損失を反転させ、持続可能な状態にまで回復させることの重要性を深く認識しています。

「生物多様性の基本方針」は、生物多様性に配慮した活動を行うための基本的な事項を定めたものです。私たちは、生物多様性の保全と回復、さらに自然を再生へと導く行動を一層進め、自然と共生する未来の実現に貢献してまいります。

生物多様性の基本方針

1. バリューチェーン全体で、事業と生物多様性への依存や影響を把握する。
2. 事業が生物多様性へ与える影響を最小化する。
3. 自然のもたらす恵みを大切に活用するため、独自の技術開発を進め、実装する。
4. 国際的な取り決めに遵守する。
5. 地域の生態系を損なうことなく事業活動を行う。
6. 生物多様性に関して、社内外の関係者の意識向上や情報共有を進め、協働の効果を最大化する。
7. 社外の関係者と連携し、生物多様性の保全と回復、そして自然を再生へと導く行動を取る。
8. 人・自然と化学の共生を目指す。

2022年4月8日

代表取締役社長執行役員
長谷部佳宏

長谷部 佳宏